

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	商業係
■評価事業名称	北上商工会議所事業費補助金			
■評価事業コード	060200 - 131	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	03 活気ある商工業の振興		
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	商工業振興施策の主体的な事業展開により、会員商工業者の経営が安定・向上し、創業・起業者も増加すること。商工業振興のための事業等に要する経費に対する補助支援。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	北上商工会議所事業費補助金	北上商工会議所		講習会等開催数: 集団指導分21回・個別指導分51回、講習会等参加者数: 集団指導分276人・個別指導分258人 他

3. 投入コスト情報

(単位: 千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	16,318	15,501	13,177	13,176	
人件費	165	82	243	157	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	16,483	15,583	13,420	13,333	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	講習会等開催数(集団指導分)	22回	21回	24回	21回	
02	講習会等参加者数	510人	387人	540人	534人	集団指導+個別指導
03	会員数	2155	2129	2,134	2,132	単年: H16現状維持(北上1,797、和賀282、江釣子223)、最終: 単年×1.1

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

評価指標である「商工会議所会員数」について、2,500(会議所合併時の会員数2,300+200)を目指すとしていたが、水準維持あるいは、緩やかな減少傾向といった状況である。

問題点・課題等

現状では、当該事業の効果よりも景気動向の方が指標の変動に大きく関与しているものと考えられる。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■ 今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明